



公益財団法人

日本学術協力財団

Newsletter of Japan Science Support Foundation

ISSUE 43, October 2023

Newsletter



第26期日本学術会議がスタート

第26期日本学術会議が、令和5年10月1日にスタートしました。

第26期最初の総会（第189回総会）は10月2日から日本学術会議講堂において開催され、初日には、会員による会長の互選が行われ、光石衛会員が第26期会長に選ばれました。

総会二日目には、総会の同意を得て、会長が副会長を指名し、三枝信子会員、磯博康会員及び日比谷潤子会員の3名が就任しました。

会 長：光石 衛
独立行政法人大学改革支援・学位授与機構理事／
東京大学名誉教授
専門分野：機械工学

副会長：三枝信子（組織運営及び科学者間の連携担当）
国立研究開発法人国立環境研究所地球システム領域領域長
専門分野：地球惑星科学／環境学

副会長：磯博康（政府、社会及び国民等との関係担当）
国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際医療協力局
グローバルヘルス政策研究センターセンター長
専門分野：健康・生活科学

副会長：日比谷潤子（国際活動担当）
学校法人聖心女子学院常務理事／国際基督教大学名誉教授
専門分野：言語・文学

※第26期会員名簿は、『学術の動向』2023年10月号121頁をご覧ください。

this issue

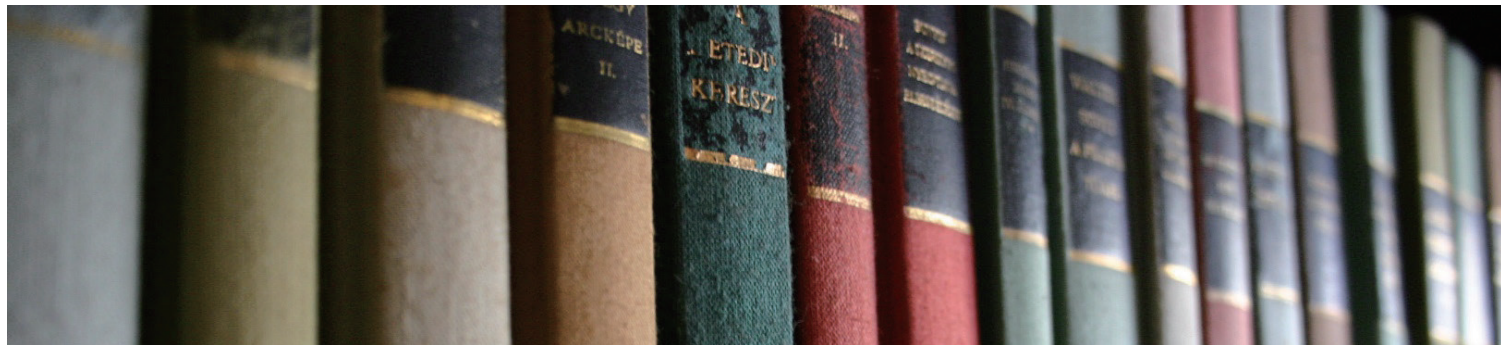
第26期日本学術会議がスタート
学術会議叢書について
寄附金・賛助会費の所得税控除等について
日本学術会議地区会議等について
学術関係団体事務支援事業
出版物のご案内

公益財団法人日本学術協力財団は、賛助会員と助成金・寄附金を拠出いただいた方々のご厚意により、運営されています。

— 編集・発行 —

公益財団法人
日本学術協力財団
〒107-0052
東京都港区赤坂4-9-3
TEL 03-3403-9788
FAX 03-5410-1822
URL <http://jssf86.org/>

2023年10月3日発行



学術会議叢書 31

『女性の政治参画をどう進めるか』 (仮) の出版について

財団では、学術及びその成果を広く一般に普及するため、日本学術会議の部や委員会・分科会において審議された内容や、公開講演会など各種シンポジウムの記録を基に編集を行い、最新の知見を加えて、『学術会議叢書』を刊行しております。

令和5年度は、『女性の政治参画をどう進めるか』 (仮) と題する叢書を発行いたします。

女性の政治参画は、戦前の婦人参政権を求める婦選運動から、現在のクオータ制を求める女性運動まで、女性たちの様々な活動が重なりつながら、展開されてきました。

本書では、日本における女性の政治参画をどう進めるかを検討するとともに、男女共同参画に関連する法律の検討に携わってきた研究者より、その法律の成立背景と推進状況を寄稿していただく予定です。さらに、海外での事例も紹介し、日本と比較することで、日本の現状を見つめなおすことも企画しています。

様々な立場からの専門知を集結して、女性の政治参画をどう進めるか、学術的視点から考察する一冊になると期待されます (2024年2月発行予定)。是非、ご期待ください。

なお、本叢書につきましても、例年と同じく、公益財団法人一ツ橋総合財団から助成をいただき、全国約1,500か所の国公立図書館、大学図書館等に寄贈することになっております。

内容ならびに執筆者は、下記の通りです。

【目次】

巻頭言 上智大学法学部教授 三浦まり

第一部 政治分野における男女共同参画推進法の成果と課題

三浦まり／大山礼子／江藤俊昭・大倉沙江／永野ひろ子／濱田真里

第二部 海外の事例

糠塚康江 (フランス)／武田宏子 (イギリス)／申琪榮 (韓国)／

馬場香織・リヴィ井手弘子 (メキシコ)／杉田弘也 (オーストラリア)／庄司香 (アメリカ)／

辻由希 (カナダ)／遠藤貢 (ルワンダ)

第三部 法律・条例を作る、実施する

辻村みよ子 (男女共同参画社会基本法)／^{オランダ}鳥蘭格日楽 (男女雇用機会均等法を中心とした労働法)／皆川満寿美 (女性活躍推進法)／二宮周平 (家族法 (選択的夫婦別姓を含む))／

後藤弘子 (刑法 (性犯罪))／立石直子 (DV法)／三成美保 (LGBT理解増進法)

(すべて予定、敬称略)

寄附金・賛助会費の 所得税控除等について

公益財団法人である弊財団に対する寄附金・賛助会費は、特定公益増進法人への寄附金として確定申告により、税額控除等の税制上の優遇措置が受けられます。

個人の方の弊財団に対する寄附金及び賛助会費につきましては、確定申告により、所得税の税額控除または所得控除のいずれかを選択して受けられます。

また、来年1月1日現在、東京都にお住まいの方は、確定申告により、個人住民税の税額控除が受けられます。

法人の場合、法人税について、一般寄附金の損金算入限度額とは別枠で、特定公益増進法人に対する寄附金として特別損金に算入できます。算入限度額を超えた分は、一般の寄附金に係る損金算入限度額に算入できます。

本年1月1日～12月31日までにいただいた賛助会費・寄附金につきましては、来年の確定申告の際に必要な領収証等を、本年12月初旬頃から、順次、お送りする予定です。

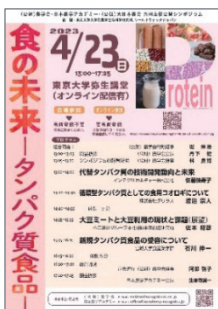
控除の限度額等の詳細につきましては、最寄りの税務署にお問い合わせください。

学術関係団体事務支援事業

【日本農学アカデミー】

4月23日(日)、東京大学弥生講堂及びオンラインのハイブリッド形式にて、シンポジウム「食の未来—タンパク質食品—」が開催されましたが、財団がその支援を行いました。

また、11月11日(土)、東京大学弥生講堂及びオンラインのハイブリッド形式にて、シンポジウム「東日本大震災がもたらした食料問題—福島県の現状と課題—」が開催されますが、財団がその支援を行います。



11/11 シンポジウム
参加申込はこちら↓



日本学術会議地区会議等の 公開講演会開催に対する支援

財団は、日本学術会議の各地区会議等が開催する下記の学術講演会について、開催に係る支援を行っています。

すでに開催された学術講演会

◎中部地区会議主催学術講演会

「食と健康の最前線」

2023年7月7日(金)

福井県立大学講堂及びオンライン併用開催

◎第三部会・中部地区会議主催公開シンポジウム

「宇宙や自然を探求しよう

～新たな発見をめざす基礎研究の魅力」

2023年8月21日(月)

福井県立大学永平寺キャンパス講堂及び
オンライン併用開催

◎東北地区会議主催学術講演会

「資源をめぐる新しい情勢および鉱山開発地域との対話」

2023年9月2日(土)

オンライン開催

◎近畿地区会議主催学術講演会

「女性の活躍から未来を考える」

2023年9月9日(土)

京都大学国際科学イノベーション棟シンポジウムホール及びオンライン併用開催





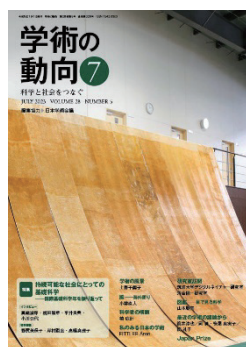
学術会議叢書最新号

『人文社会科学とジェンダー』
A5判、322頁
こちらの叢書は好評につき
完売しました。
各公共図書館に寄贈しております
のでそちらでご覧ください。

出版物のご案内

※お申込みはFAXにて 03-5410-1822

品切れを除く近刊の書籍については
Amazonからもお買い求めいただけます。



学術の動向

『学術の動向』は、令和5年度より、季刊化いたしました。
年4回(4月・7月・10月・1月)発行し、版型をB5版に改めました。

B5判・本体価格 1,650円(税・送料込)
年間購読 6,006円(税・送料込)
賛助会員は毎号1冊無料配布

令和5年7月号 特集『持続可能な社会にとっての基礎科学
——国際基礎科学年を振り返って』

[インタビュー] 眞鍋淑郎/梶田隆章/平井良典/小川公代
[特別寄稿] 野尻美保子/岸村顕広/高橋真理子

学術会議叢書



A5判 1,980円(税込・送料別)
賛助会員は割引価格 1,782円(税込・送料無)

- | | |
|------------------------|--------------------------------|
| 2 科学技術教育の国際協力ネットワークの構築 | 23 子どもの健康を育むために |
| 9 医療事故は予防できるか | 24 〈いのち〉はいかに語りうるか? |
| 12 どこまで進んだ男女共同参画 | 25 IT・ビッグデータと薬学 |
| 16 食の安全を求めて | 26 社会脳から心を探る |
| 17 ダーウィンの世界 | 27 持続可能な社会への道 |
| 18 科学を文化に | 28 日本の食卓の将来と食料生産の
強化について考える |
| 20 放射能除染の土壌科学 | 30 人間の尊厳とは |
| 22 地殻災害の軽減と学術・教育 | |

日学新書

新書判 本体価格 825円(税込・送料別)
賛助会員は割引価格 743円(税込・送料無)

- 2 感覚器 [視覚と聴覚] と社会とのつながり



公益財団法人日本学術協力財団

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-3
TEL 03-3403-9788
03-5410-0242
FAX 03-5410-1822
URL <http://jssf86.org/>

◎ 当財団の運営、ニュースレター等に関するご意見、
ご要望がございましたら、当財団総務担当までお寄せく
ださい。
今後の参考にさせていただきます。皆様方のご意見、
ご要望をお待ちしています。